

## 第58期(2021年3月期) 決算公告

東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 JR東日本リネン株式会社  
代表取締役社長 大久保 忠教

## 貸借対照表 (2021年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
流動資産	1,841,478	流動負債	394,924
現金及び預金	66	買掛金	186,440
売掛金	355,028	リース債務	6,614
商品	8,592	未払金	59,560
未成業務支出金	20,552	未払法人税等	181
前払費用	15,611	未払費用	64,153
未収金	30,127	賞与引当金	72,966
短期貸付金	1,380,263	その他	5,007
その他	31,235		
固定資産	1,045,430	固定負債	294,770
有形固定資産	815,959	長期未払金	19,581
建物	136,309	リース債務	4,391
建物附属設備	95,447	退職給付引当金	269,241
構築物	15,384	その他	1,556
機械装置	209,338		
車両運搬具	292	負債合計	689,694
工具器具備品	25,995		
土地	323,000	<b>【純資産の部】</b>	
リース資産	10,191	株主資本	2,197,214
無形固定資産	25,989	資本金	100,000
ソフトウェアその他	25,989	利益剰余金	2,097,214
投資その他の資産	203,481	利益準備金	25,000
繰延税金資産	160,773	その他利益剰余金	2,072,214
その他	43,307	設備積立金	250,000
貸倒引当金	△ 599	別途積立金	750,000
		繰越利益剰余金	1,072,214
		純資産合計	2,197,214
資産合計	2,886,909	負債・純資産合計	2,886,909

## 注記事項

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

・時価のないもの  
移動平均法に基づく原価法によっております。

##### ② たな卸資産の評価基準及び評価方法

###### ア 商品

最終仕入原価法に基づく原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

###### イ 未成業務支出金

個別法による原価法によっております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産 (リース資産を除く)

定率法によっております。ただし、1998年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

##### ② 無形固定資産

ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

##### ③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

##### ④ 長期前払費用

均等償却によっております。なお、償却期間については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

### (3) 引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

#### ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額(簡便法による見込額)に基づいて、当事業年度末に発生していると認められる額を計上しております。

#### (4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

#### (5) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

**2 当期純損失金額**                      50,672千円